



—熱すぎるセックスに火照る身体—

偽装不倫

—作画—
土光てつみ
—シナリオ—
秋津 柊

偽装不倫

—熱すぎるセックスに火照る身体—

第1話







主人とは
3年前に
お見合いで
結婚したん
です……

最初は何回か
セックスの
真似事
みたいな
ことを
しましたけど
……



そんなことは
ねえよ！

ウツ

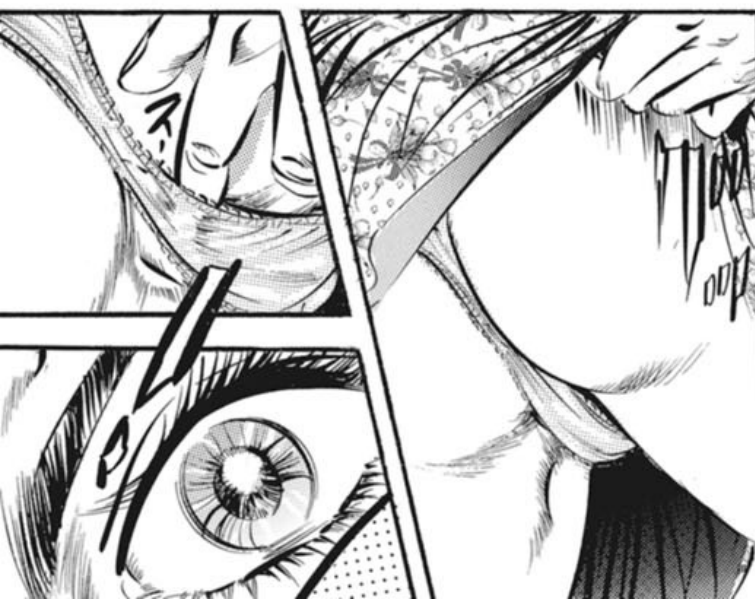


アン



主人はもう
私に指一本
触れないんです！

わ私に
女としての
魅力がない
せいかしら！？





ら乱暴しないで!

な何を!?



男なら誰だって
食いつきたく
なるはずだぜ!

この熟れた桃みてえに
ピンク色に深く割れた
尻を見たら



あッ



ももう
何年も……

こんな
細い指でしか
慰めてなかったの……

そうかい
そうかいそれは
かわいそう
だったな……

よし俺が
その指より
100倍太い
これで……

あ……

慰めて
やるよ！



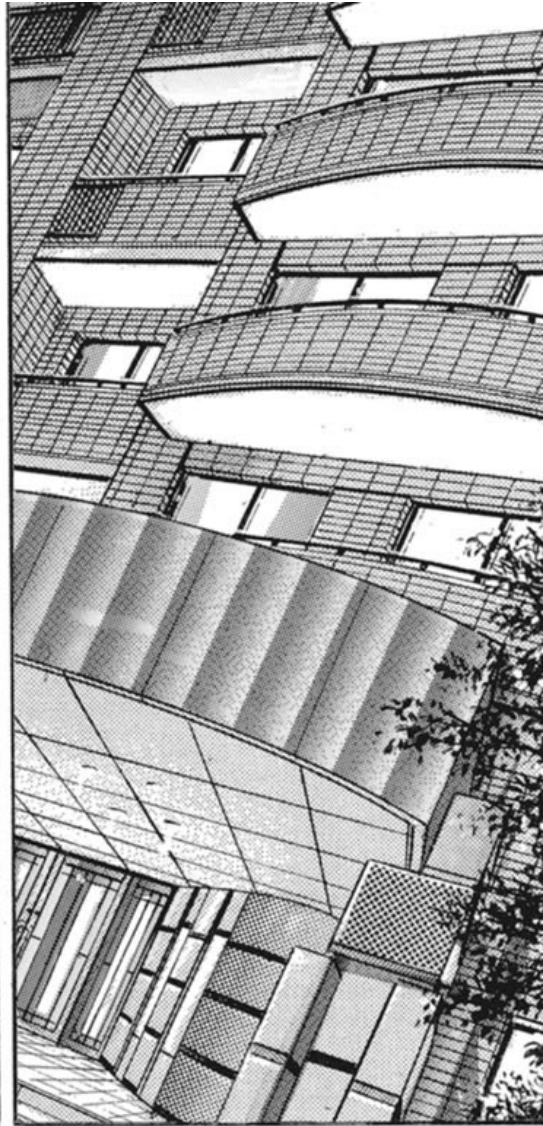
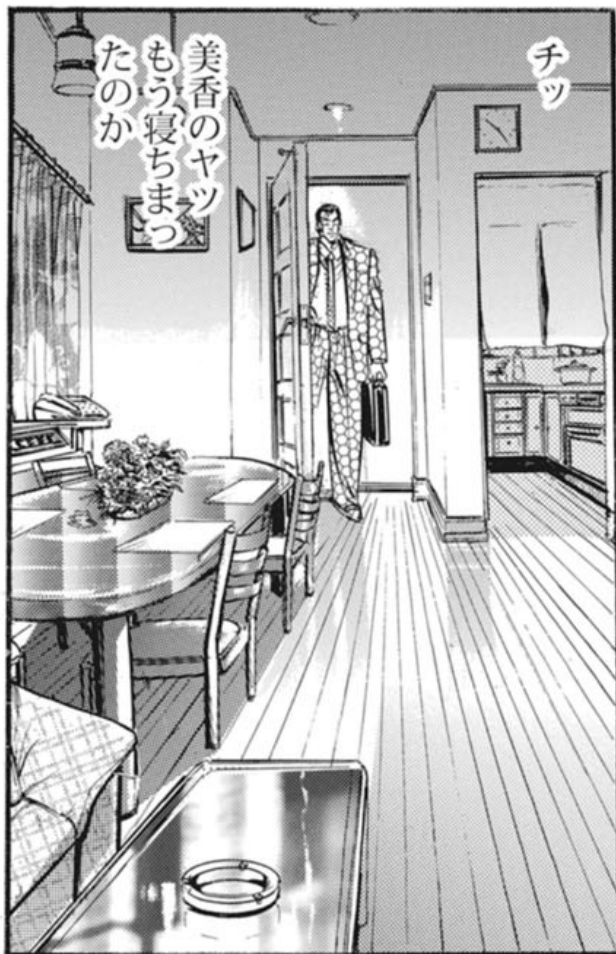


私は
28歳の主婦で
河村美香といいます

セックスレスの
夫婦生活の寂しさから
ケータイの出会い系
サイトで初めて不倫を
してしまったのです

それも……







そうだ
あんたの稼ぎじゃ
1千万つくるのが
やっただろう

奥さんの
お値段
1千万で
どうだ？



……つたく
面倒なことに
なりやがっ
たな



いいか！
あろうが
なかろうが
亭主である
お前が金を
つくるんだ！



ううちは
マンシヨンの
ローンも
抱えてるんだッ

そんな金が
あるわけない！



……いや
待てよ……

それと
わかってい
思うが警察
に通報した
ら奥さんの
命は保証し
ない！！



もしもし
俺だ……



女房の美香が
誘拐されて
1千万要求
されてるんだ

ええッ
ほ
本当なの?



ああ
どうも犯人は
凶暴そうなヤツで
警察に連絡したり
金が用意できな
かったら……

奥さん……
殺されちゃう?



そうだ
警察にも行かず
金もつくらず
放っておけば

犯人は
美香の始末に
困って……



たぶんな……

どうだい
願ってもない
展開じゃ
ないか

じゃあ
……



この英二のアパートは取り壊し寸前で二部屋しか住んでねえ大声出しても誰も来ねえぜ！



ほうッ俺が用意した下着なかなかそるじゃねえか



服を取り上げて逃げられないようにしても主人は私のために用意しないわお金なんか



こんな美人妻を目の前にしてもう我慢できませんよ沼田さん



ついでにちよつと小金が稼げりやもつといいもんね

実はそんなことはどうだっていい俺たちだってヤバイ橋は渡りたくねえからな

出会い系サイトでもいい女を見つけじっくり愉しむ――





俺は
下の口だ！

うおお
き気持ちええ〜



あぐうツ！！



二人別々じゃあ
つまらないわ！
前後二穴を
同時に責めてえ

何！



アン

ズ
アッ！！



いい…
は早く
一緒に
2倍の快感を
ちょうだい！

ハア



英二
お前が
下になれ

そいつは
面白そうだ

あはい…



ああいくらでも
食わせてやる
ぜ！



そうよッそう
夢にまで見た
この感じが
欲しかったのオ！



うおお…
し締まる…

も
もう
だめだあ…

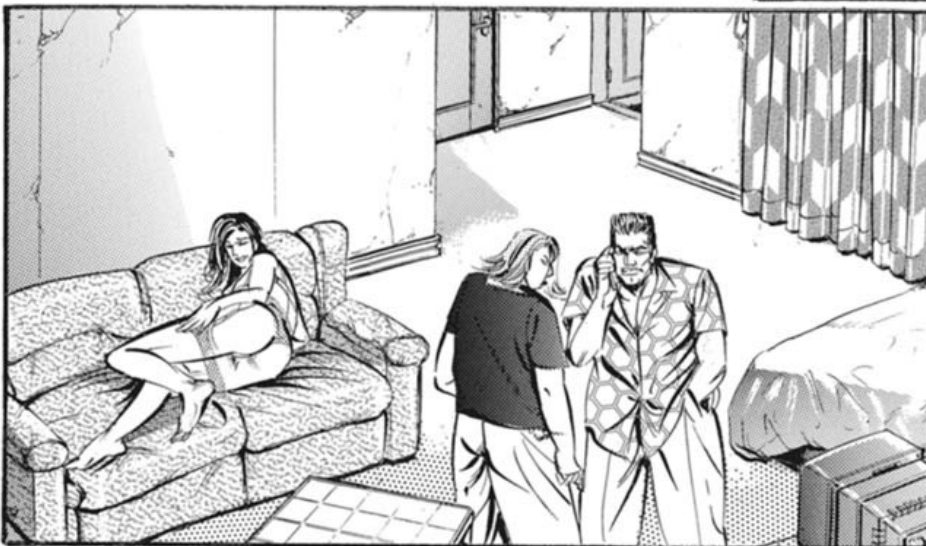


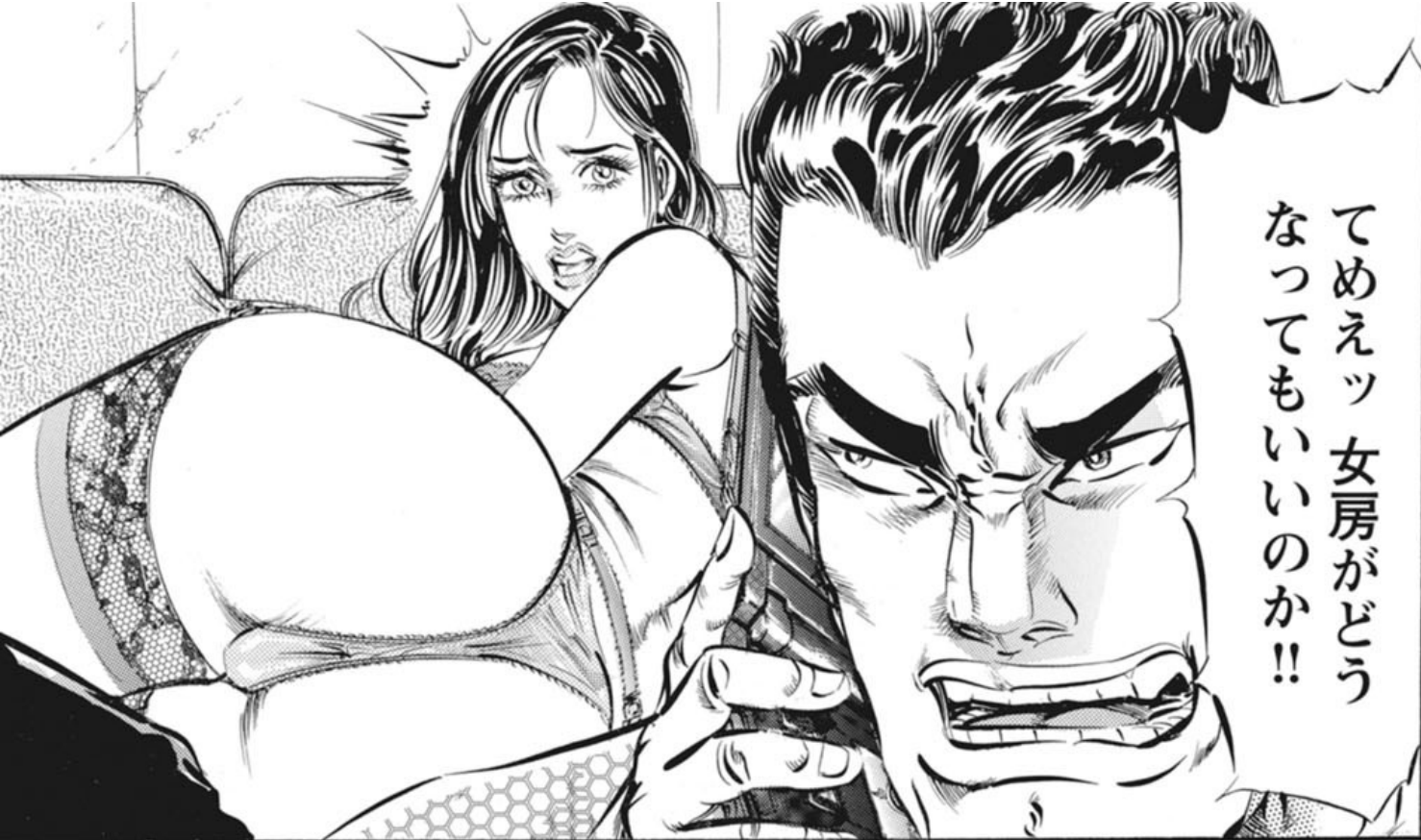
もうダメ
は早く熱いのを！



早くウ！

お俺も！
もう…





てめえツ 女房がどう
なってもいいのか!!



殺されちゃ
困るが要求した
金の分だけ
女房を愉しんだら
どうだね



落ちつけよ
俺だって
ローンもあるし
会社じゃ
役職なしの
リストラ候補

1千万なんて金
誰が貸して
くれる?



ヤヤロウツ

どう
したん
スか?



あ
あんたの亭主は
どうなって
るんだ!



言ったでしょ
あの主人は
私のことなんか何とも
思っていないのよ



ほんとに
わけの
理由ありの
ようだな

どこかに
女がいるのよ



お金が
欲しかったら
その女を捜す
ことね

主人は実家が
裕福だから
私に隠してる
お金がいっぱい
あるはずよ
その女の
ためなら…



沼田の兄貴
このままじゃ
俺たちとんだ
おわらい
三枚目だぜ

ああ…
この女の亭主
の顔色を変え
させてやるぜ
!



それより…

?

2日間裸にして
さんざん二人で
やりまくってもう
満足したでしょう

もう
解放して!!

うるせエツ
食事や下着
シャワーも
与えてやって
るんだ
不満は
ねえだろうが!

そそんな...

第一奥さんよ
アンタから俺に
食い付いてきたんだ
事が終わるまで付き
合ってもらうぜ

ウツ

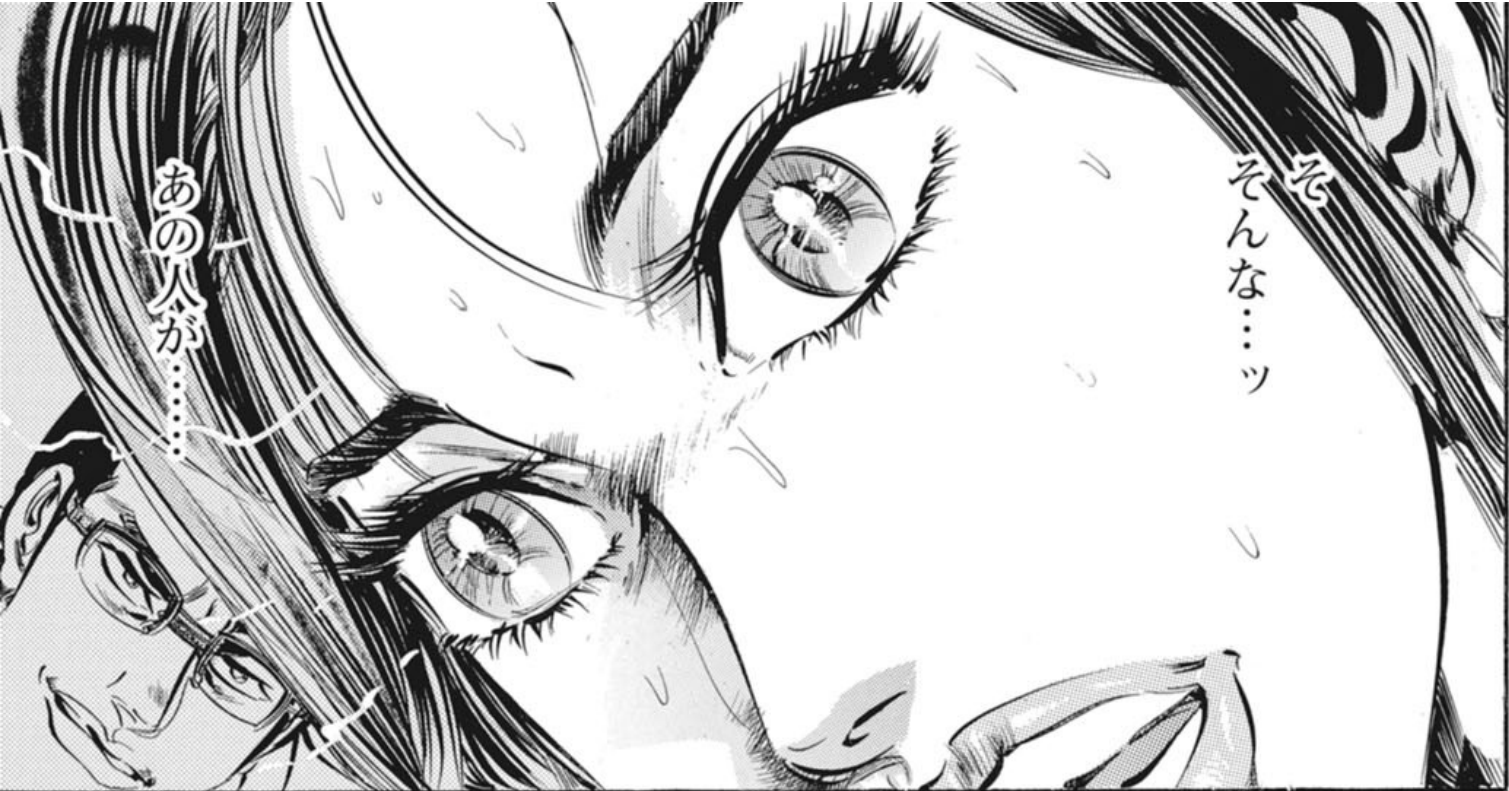
恨むんなら
亭主を
恨みな!

さらにその翌日

入れや
!







そんな…ッ

あの人が……



本当は女じゃなく
この男と……



じじゃあ…
私とは

そう……

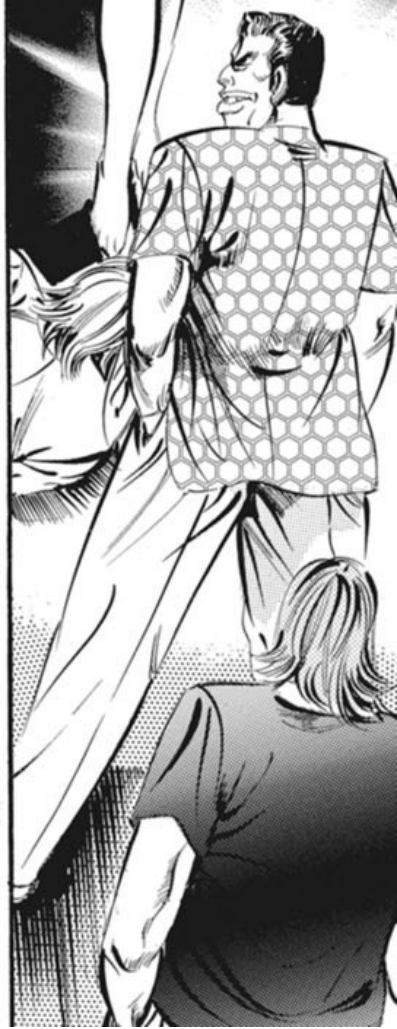


あんたの亭主を
会社から尾行^つてたら
こいつのマンションに
入っていった

3時間ほど
ベタベタ濡れてた
みたいだけど

帰るときなんか
ドアの陰で抱き
合ったりしてよ

偽装結婚だった
ってことだ！



し新婚当時の

あの甘い

ささやきは全部

ウソだったのね

.....

セックスレスで
私があんなに
苦しんでる時に



こんな男と.....

ゆ
許せない
.....

あの主人を
絶対に許さないわッ!!

愛してるよ
美香





ア
アキラ!?

よく
見えるだろ?
あんたの女房が
あんたの愛人の
野郎をお口で
立たせてる所がよ



お女には興味は
ないわ

た勃つもんかア



な
何で?

アキラが
女房と
……

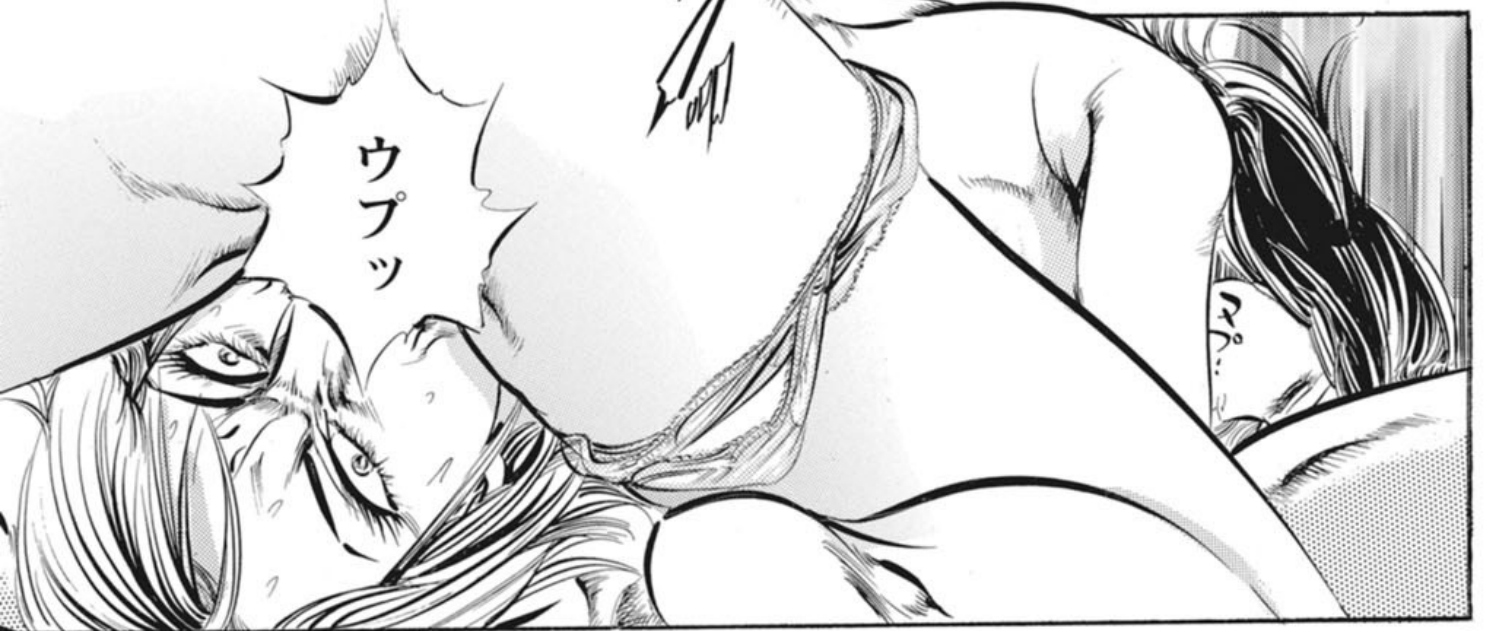


レロシ
42ハ
43ハ

無理だろうな
チ○ホがついてる以上
快感地獄からは
逃げられないと
思うぜ
なア奥さん



おおッご主人
やはり奥さんの
フエラで
起き上がって
きたぜ!



奥さん
窒息させるなよ

おお前たち
何をやってる
女房の顔
しか写って
ないぞ！



あんたの
大事なものを
奥さんが愉しん
でるのさ！

裏切られた
復讐を上と
下の口に
込めてな



イヤヤよ
イヤッ

お願い
挿入れないで！



ホラ見ろッ
残念ながら
完璧に勃起しち
まったぜ



ズ
ズ
ズ
ズ

あああ~~~~



やめろオ
美香ア



やめ
やめ
ウ……



いいいわア
主人なんか
比べモノにならない
くらい元気で
気持ちいい……



やめて
くれエ



金なら
いくらでも
払う!

た：頼むッ
もうやめてくれッ
アキラは俺の
生きがいなんだ!



どうだ1千万円分
あんたの愛人を
愉しもうか?

あんたより奥さんの
方がイイって
言うまでな!

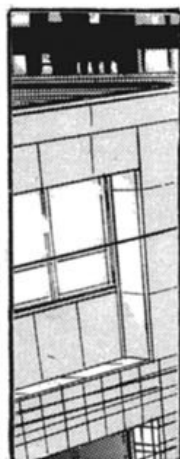


いいな
それで決まり
だ!!

ようし3千万ッ

さ……

3千万…



3千万で決着
ついたぜ英二!

や
やりましたね
沼田の兄貴!



奥さん
あんたにも
分け前をやるぜ

な何!?

ふふふ…
私はお金より
こっちよ!

か勝手
にして…

こんなに美味^{おい}しい
ごちそうアナタには
渡さないわ



偽装不倫

—熱すぎるセックスに火照る身体—

第2話



どうか絶対に
匿名でお願い致します
編集部の方々に
私の体験談を
お話します
私は自宅で
見知らぬ男にレイプ
されました

きゃあ
~~~~~  
ッ

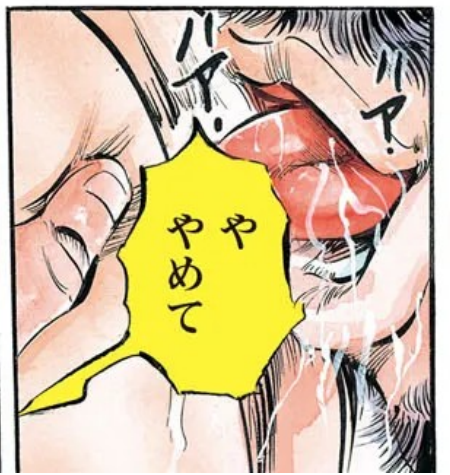
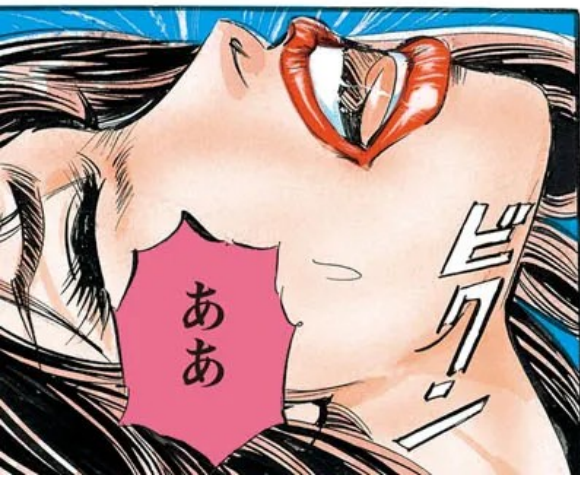
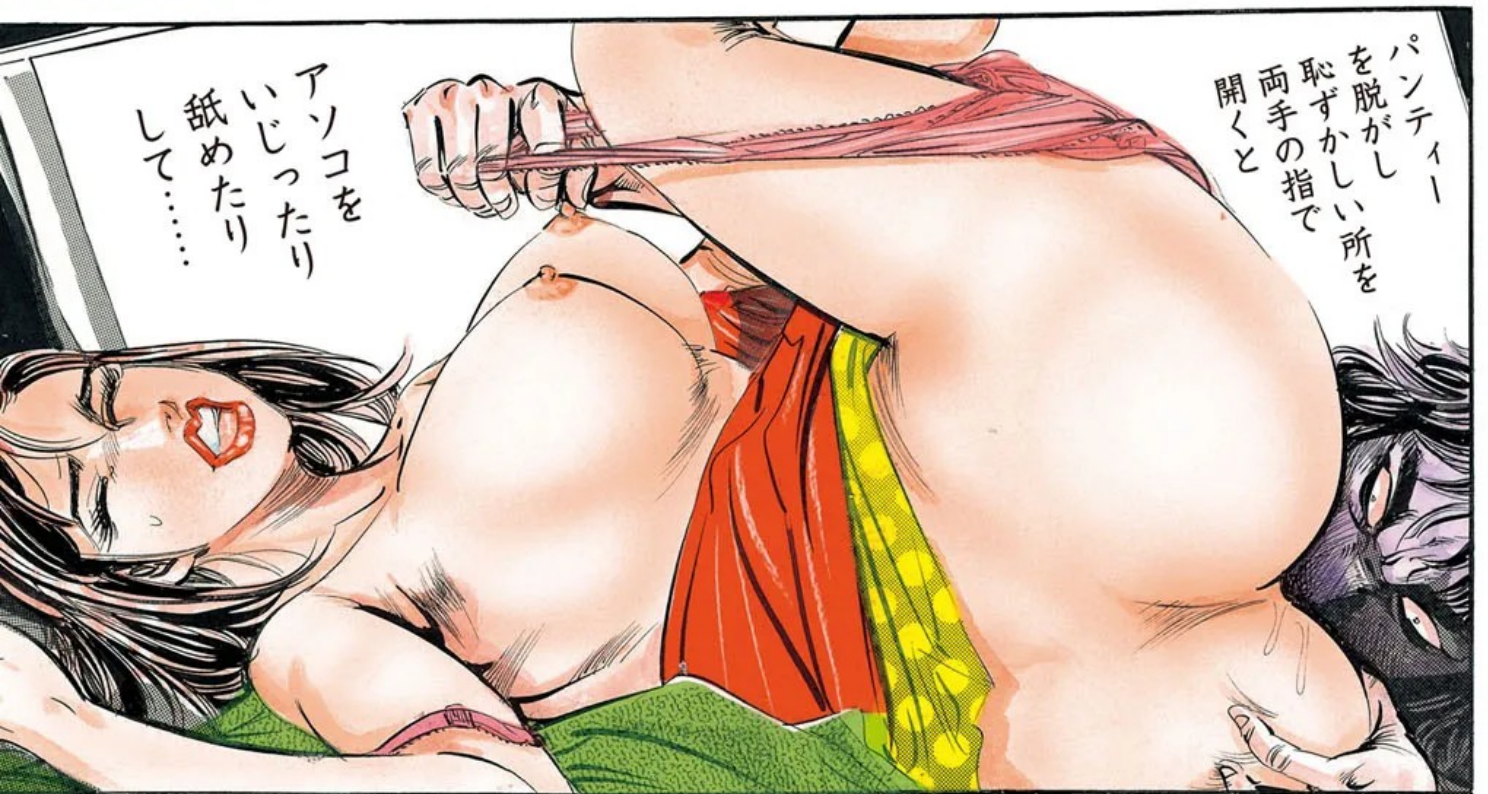
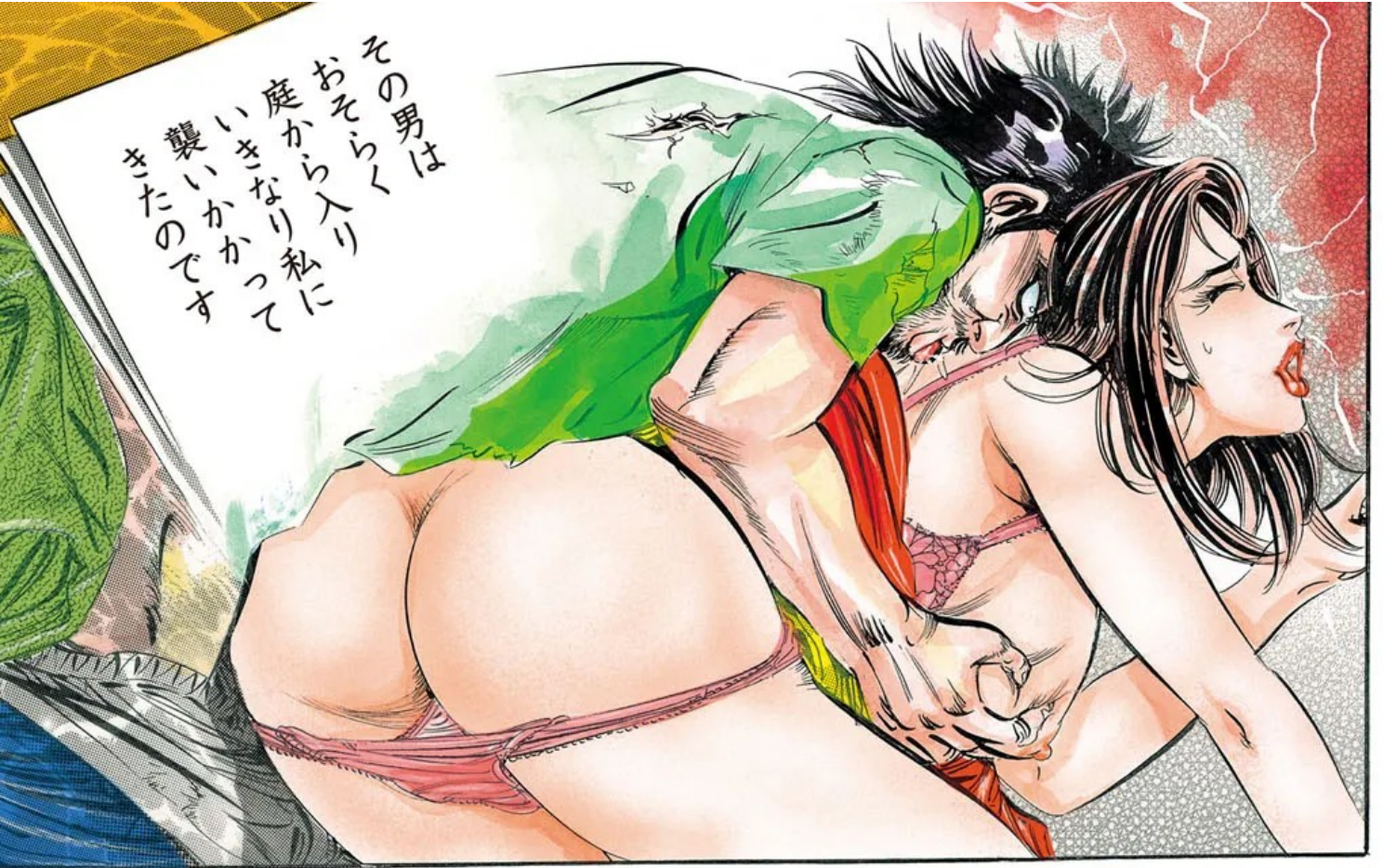
ややめて  
下さいッ

くへへへ…  
泣けッわめけ！

ヒイッ

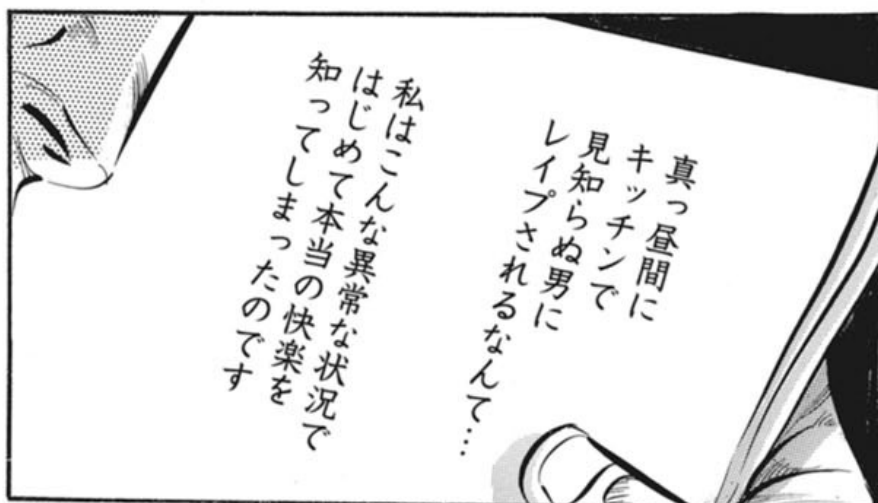
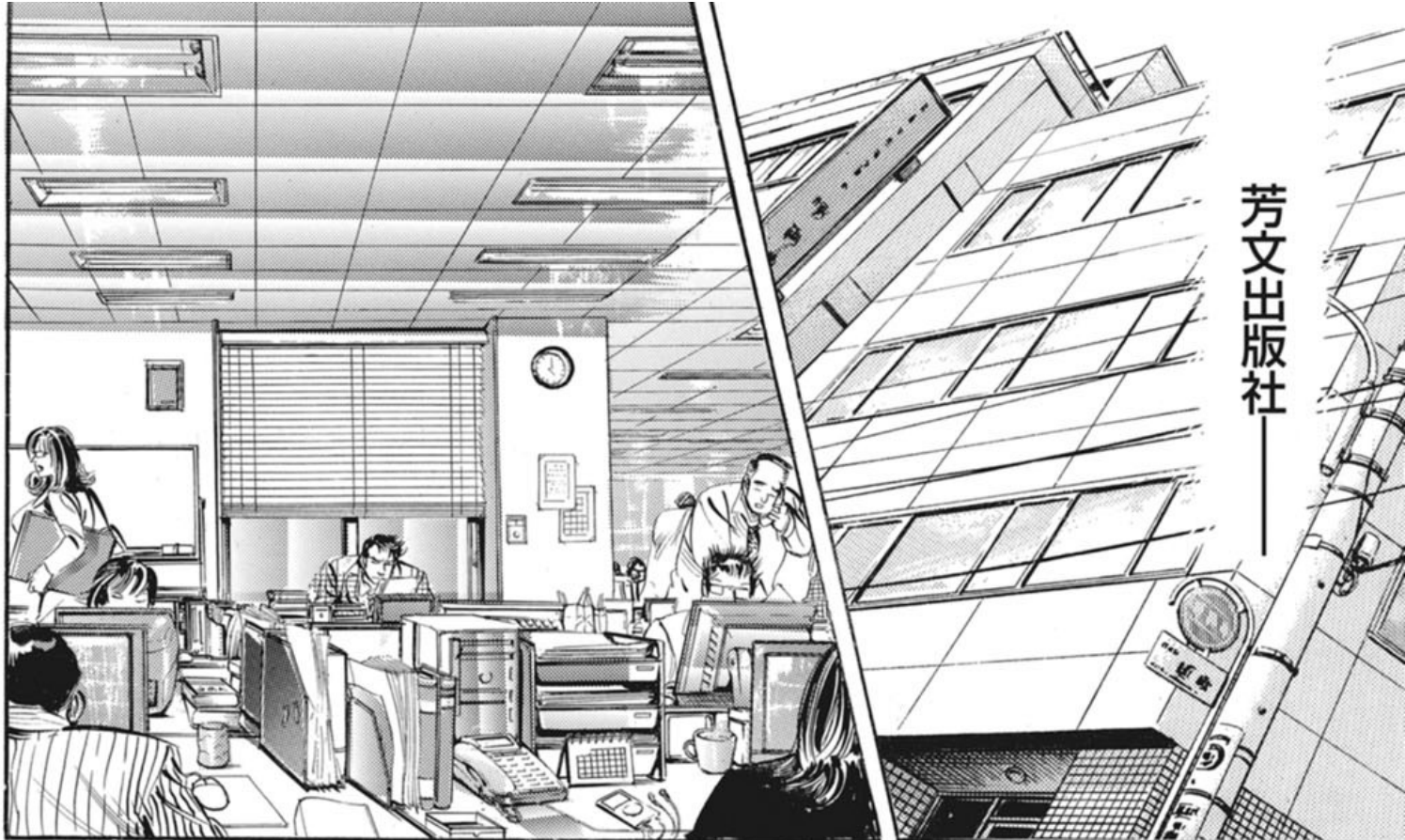
アッ  
イヤあッ















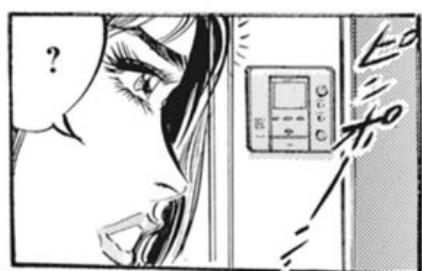
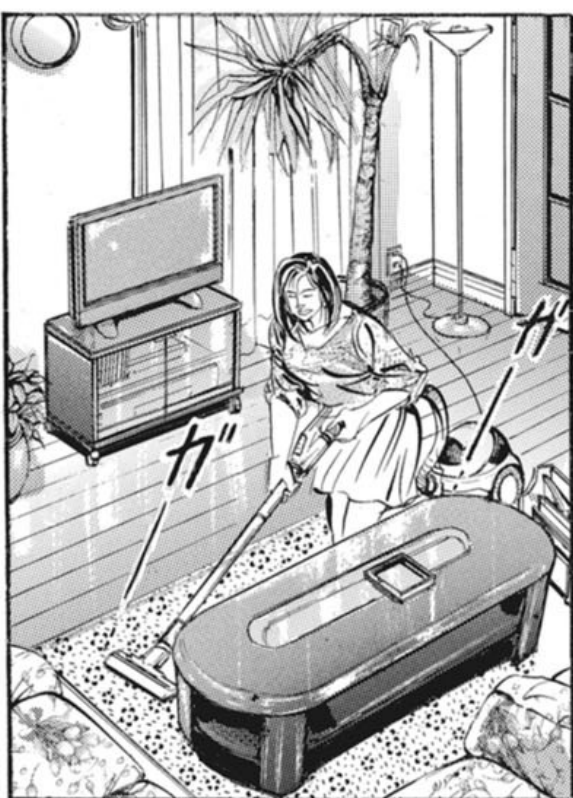
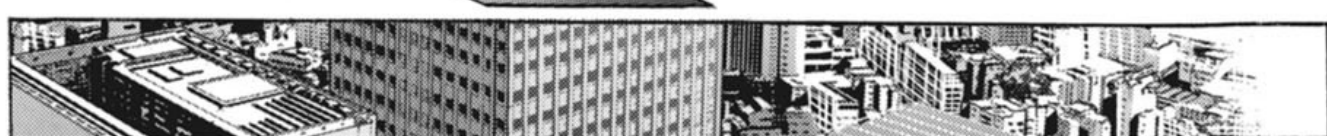




俺が以前に<sup>まえ</sup>レイプした女だ



こいつは面白くなってきたぞ!



どなたですか?









けっこういいところに  
住んでるんだな

だけど片岡の  
稼ぎじゃローンも  
大変だろう



やっぱりあった  
この雑誌は  
僕が編集長で  
僕が作っている本  
なんだよ



瀬島さん：  
お願いですから  
帰って下さい！

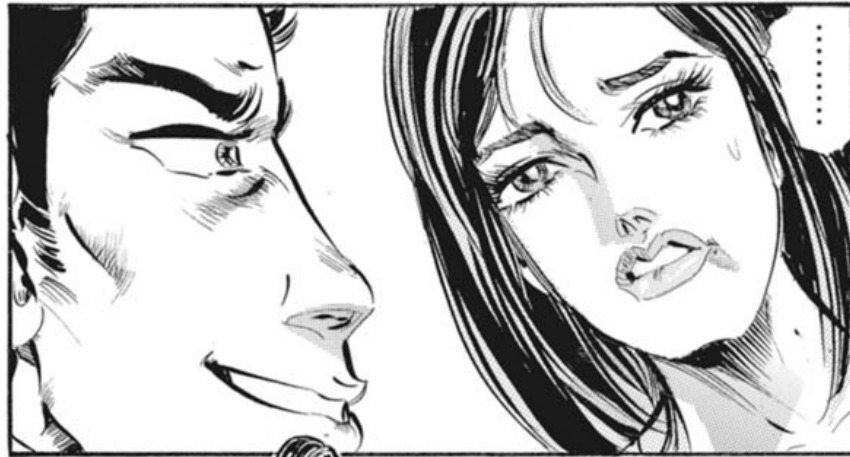
ふふ…  
そんな事を  
言っているの  
かい？



は？



そこに万由子さんは  
うっかり自分の  
体験記を送って  
しまったってワケさ



この手紙を  
片岡が読んだら  
どう思うかな？



万由子…  
僕はもう一度  
あの時の事を  
思い出そうと  
ここまで  
来たんだ

私にまた  
悪夢を見ると  
でも言うの…？



僕にとっては  
悪夢じゃない  
むしろ夢が叶っ  
たんだからね

万由子さんの  
10年前の  
若々しい肉体は  
最高のご馳走  
だったよ！



片岡明夫と僕は  
学生時代からの  
友人だったが

ある日片岡が彼女を  
紹介するからと  
美しい女子大生を  
連れてきた  
10年前のキミだよ

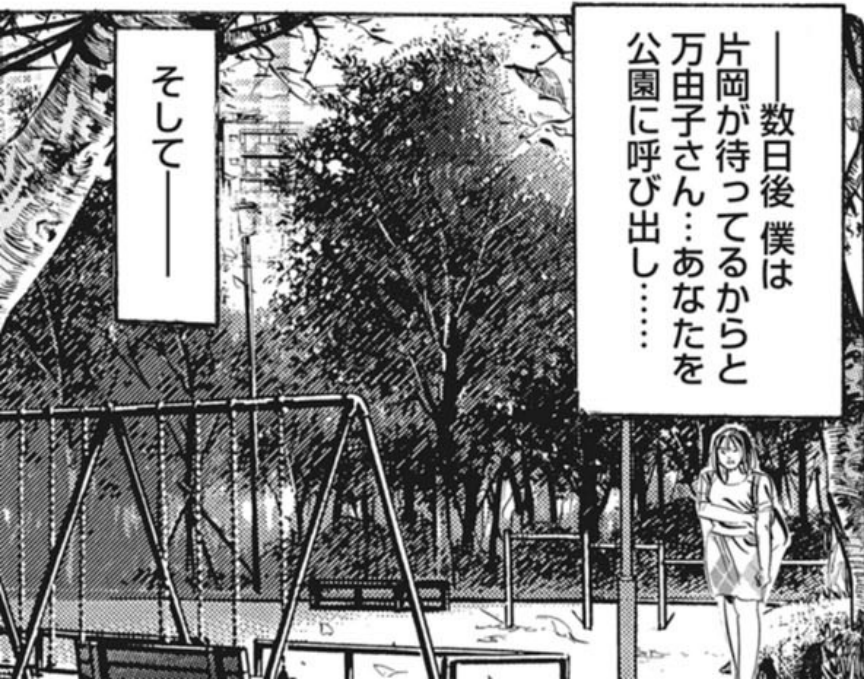


ひとめ  
一目見て僕は  
邪念を抱いた  
いや……  
欲情したんだ！



——数日後僕は  
片岡が待つてゐるからと  
万由子さん……あなたを  
公園に呼び出し……

そして——









ウツ



あッ



ウウ…



ま  
万由子さんの  
せいだよ

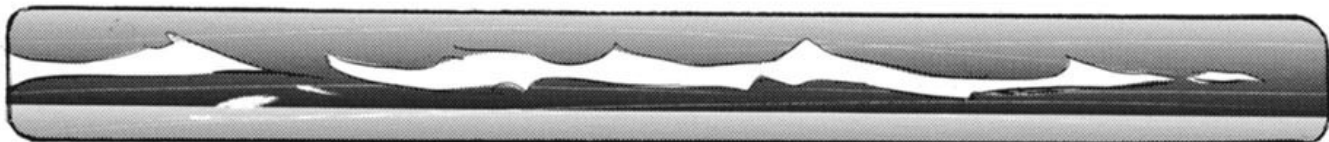
アウツ



せ  
瀬島さん!?  
ああなたが  
どうして  
こんな……ッ



!?









あ  
イヤア——っ

こいつだ…

あの時より熟れて  
ずっと美味しいッ！

ああッ  
せ瀬島さん  
ややめて  
下さい！

そ  
そんな事  
しないで！

上の口とは裏腹に  
下の口は迷子の  
子供が待ちわびて  
泣いているみたいに  
こんなに愛液を  
流して……

すぐにこの  
キャンディーを  
両方の口に食べさ  
せてやるからな





お…お  
万由子さん  
そんな喉奥深く  
咥え込んで…



あぐう!!



オレが先に  
イッて  
しまう

ダメだ



うお…お  
……

ままさか…  
これ程フエラが  
上手いとは…



今度は下の口だ!

ああ…  
イヤ…



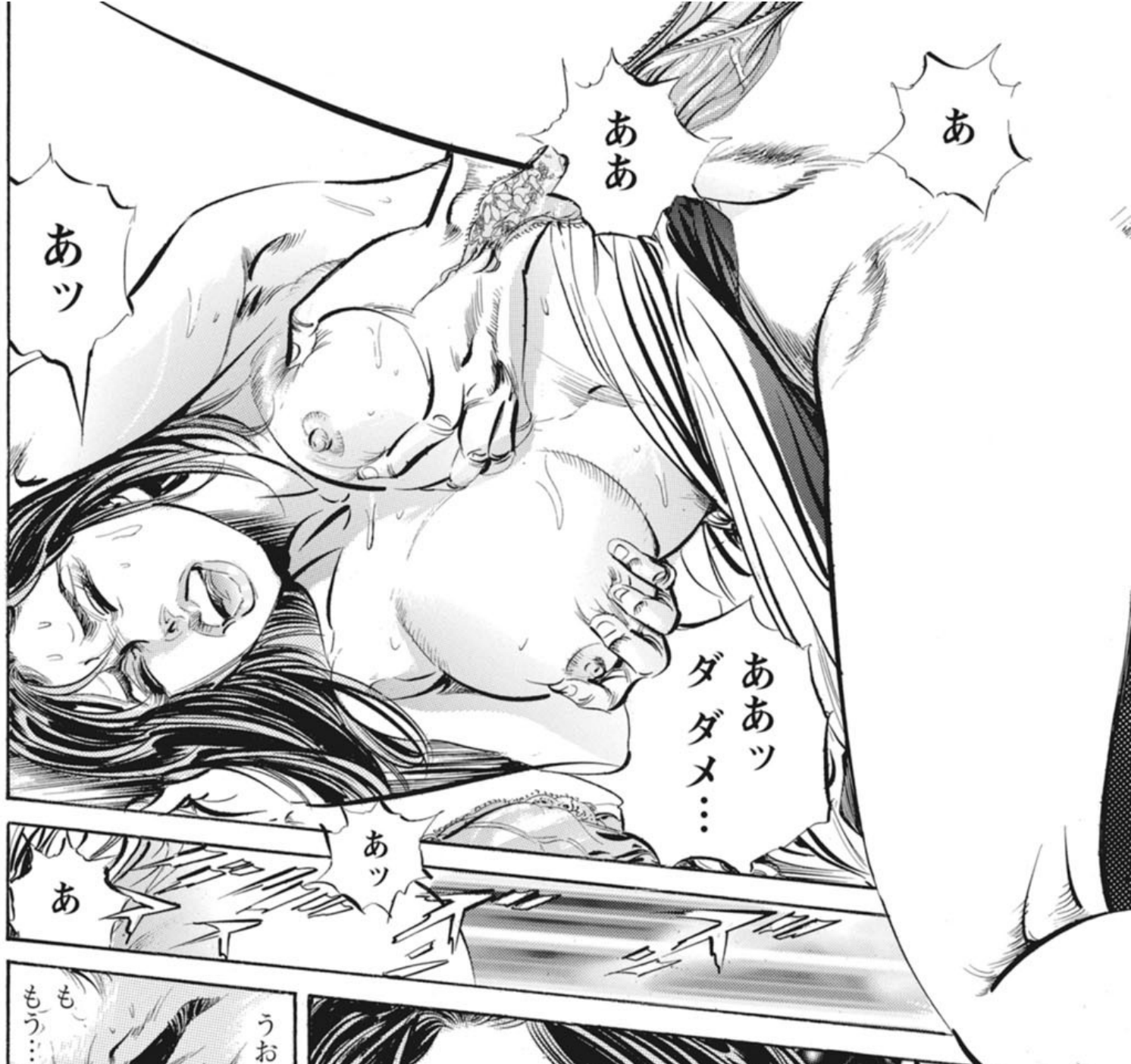
万由子さん  
あれから  
どんなに熟れたか  
比べさせて  
もらうぜ!

あう…



男なしじゃ  
いられないように  
赤い唇を開いて  
誘ってやがる

この尻…  
10年前より  
ぼつてりと肉が  
ついて



あ

ああ

あッ

ああッ  
ダメ...

あッ

あ



もう...  
もう...

うおお...この締まりに...



耐えられない

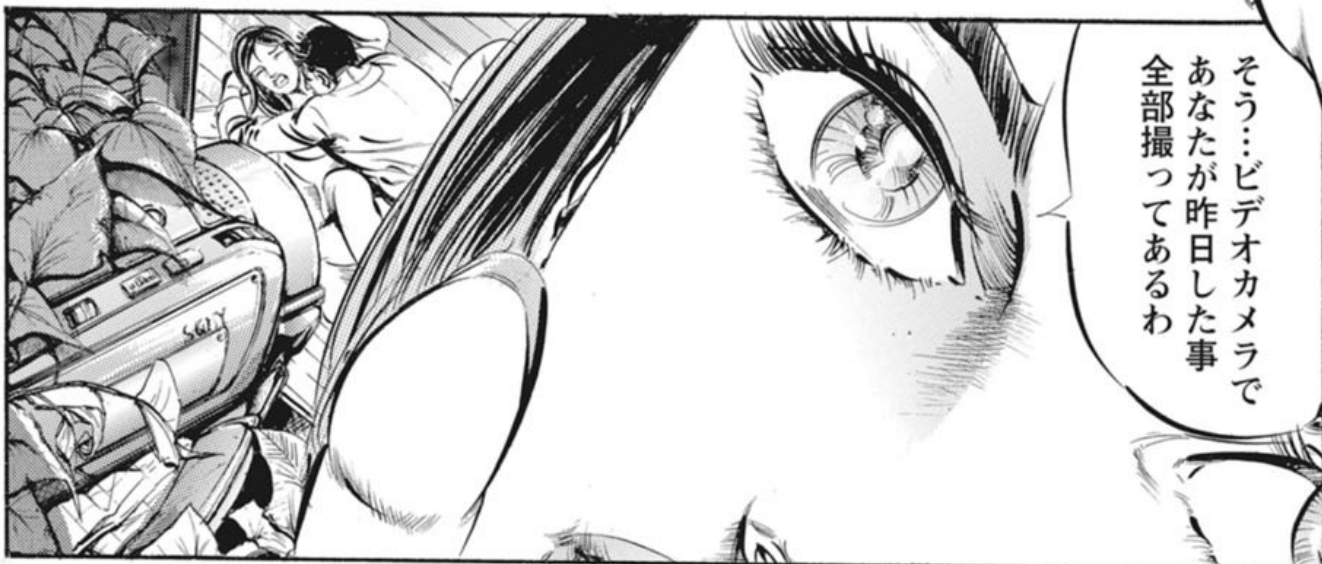


あああ~~~~ッ

イヤああッ









レイプの証拠として  
認めるでしょうね

じ  
じゃあ  
あの投稿の  
手紙……

あれは僕を  
罠にかけるために  
わざわざ  
でっちあげたのか？

そうよ  
偶然主人が持ち  
帰ったあの雑誌で  
あなたの名前を  
見つけたの

人違いかも  
しれなかったけど  
もしあなたが  
私の知ってる  
瀬島圭一で

あの手紙が私の  
書いたモノだと  
わかれれば必ずやって  
くると思って  
ビデオカメラをセット  
しておいたのよ

なるほどね

でこれを  
どうするつもり  
なんだい



ね  
値段は？

買って  
ちょうだい



あの  
おぞましい  
記憶のせいで女が  
10年間も  
苦しんだのよ

主人と  
セックスするたびに  
後ろめたさと  
あなたの邪悪な顔が  
よみがえってきて…

私はもう  
セックスなんか  
愉<sup>たの</sup>しめなく  
なってるのよ!!



そ  
そんな…ッ

でも…  
現実的に  
500万で許して  
あげる





実は主人のセックスに  
不満なの

昨日あなたに犯されていて  
実は私すごく感じて  
いた……

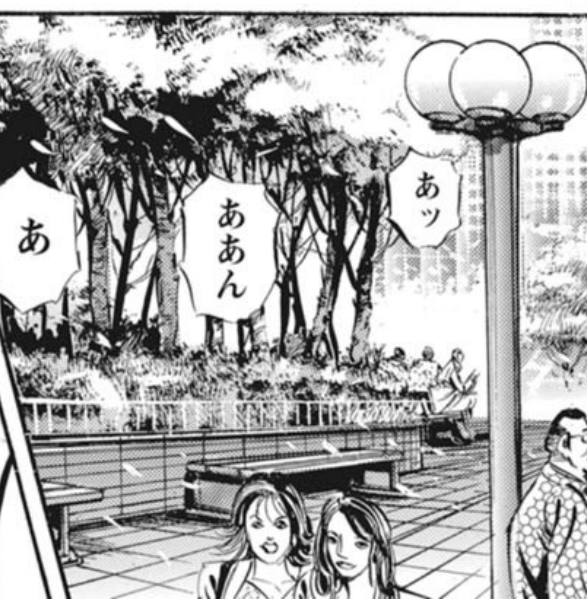
主人には悪いけど  
私の下の口があなたの  
モノを欲しいって  
昨日から濡れているのよ

な  
何をする？

ややめろ  
こんな所で――

うっおお……







うふふます500万もらって  
今まで苦しんだ分さらにまた  
ゆすってあげるわ  
ビデオの元データはあるんだから



お金だけじゃなく  
精液もたっぷりと……



偽装不倫

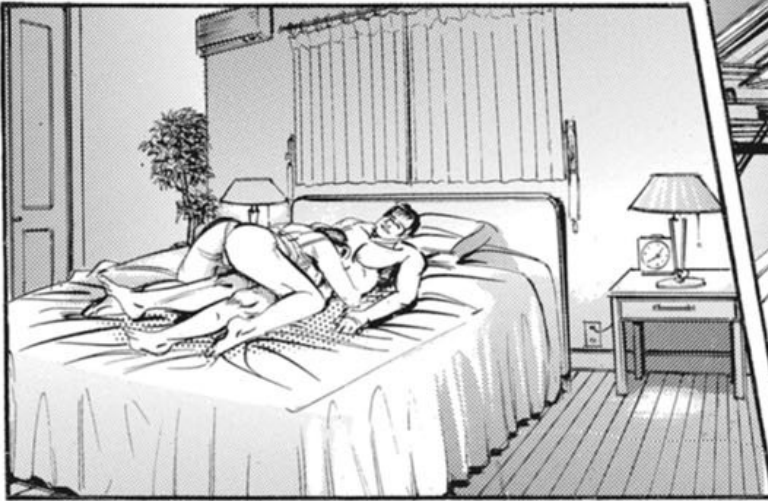
—熱すぎるセックスに火照る身体—

---

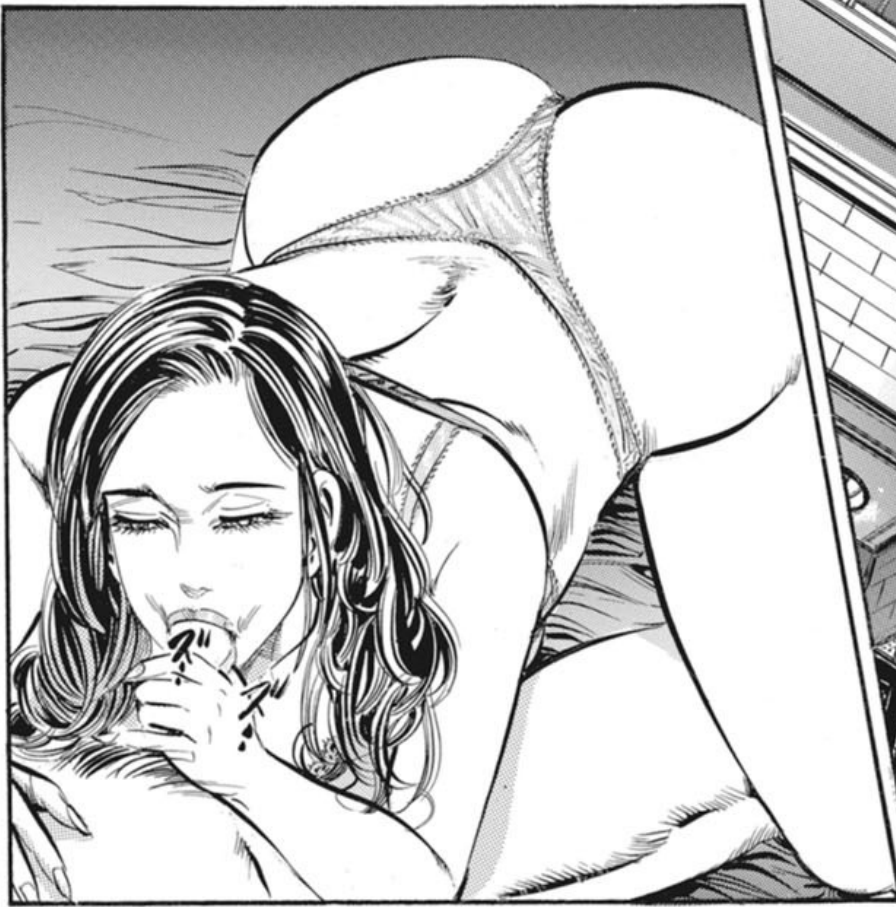
第3話







3カ月ぶり  
なのにやっぱり  
ダメだわ……



亜紀子  
忙しくて  
ストレスたまって  
ダメだって言ってる  
だろ





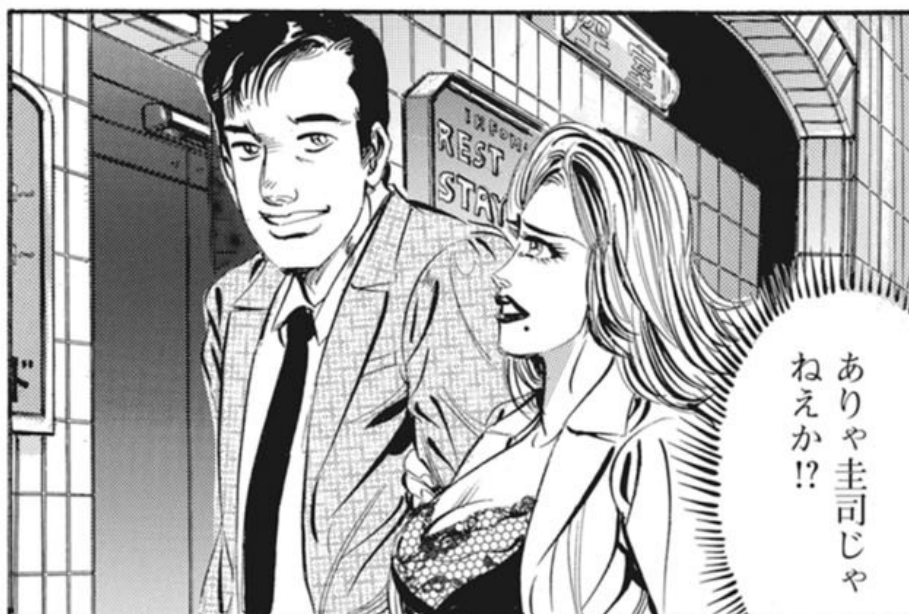






バカヤロウッ  
なけなしの金を  
お前なんか  
使えるか！

な  
何です  
って！



ありや圭司じゃ  
ねえか！



お……？



うるせえッ  
メス犬みてえに  
まとわりつくん  
じゃねえよ！



俊一……



あの堅物<sup>カタブツ</sup>が  
不倫とは  
笑わせるぜッ





ふふふ…圭司があれじゃ  
妻の亜紀子も  
寂しい思いを  
してるだろうな

よし  
行って  
みるか！



な何よ  
人でなし  
!!



あ~~~~イヤッ



イヤッ



あッ  
あウ…

この1年ほど  
何の音沙汰もなかった  
主人の兄の俊一が  
お金の無心に  
突然訪ねて  
きました

野卑で疫病神で  
主人が毛虫のように  
嫌っている義兄が…それも  
このような暴挙に出た  
のです



お…  
お義兄さまッ  
やめて下さい！  
圭司さんが  
こんなところを  
見たら…

こいつを  
あんたの尻から  
引き抜いて  
元に戻すだけだ

ア  
そんな…



亜紀子さん  
正直に答えなよ  
弟のヤツと比べて  
どっちが大きい？

どっちが  
いい？

答えろッ  
抜くぞ！

だ…







だめエツ  
おお義兄さまの  
ほうが  
ずっといい!!



そ  
それ  
も  
何  
十  
倍  
も  
…  
う  
う  
ん  
100  
倍  
い  
い  
わ  
あ  
!!



ふっ…この女はもう  
俺の言うがままだぜ  
圭司!

俺も  
いくぜーッ



その言葉を  
待ってたぜ  
亜紀子  
さん



そして思い通り  
私を凌辱して……

義兄は始めから  
私が目的で  
やってきたのかも  
しれません



ただいま……



それで  
何と言ってる  
んだ？



ああなた  
お義兄さんが  
来るの

なにっ  
兄貴が!?



罪悪感が  
アメーバみたいに  
私の心に広がって  
いきます

それは……  
レイプされたせいではなく  
私の肉体<sup>からだ</sup>が義兄の  
セックス<sup>こた</sup>に応えてしまったからです



しばらく  
厄介になる  
って……

チツ……  
また金がなくなって  
ウチに居候するって  
わけか

まったく  
兄貴は  
疫病神だよ！

よお……  
圭司  
しばらく  
だったな

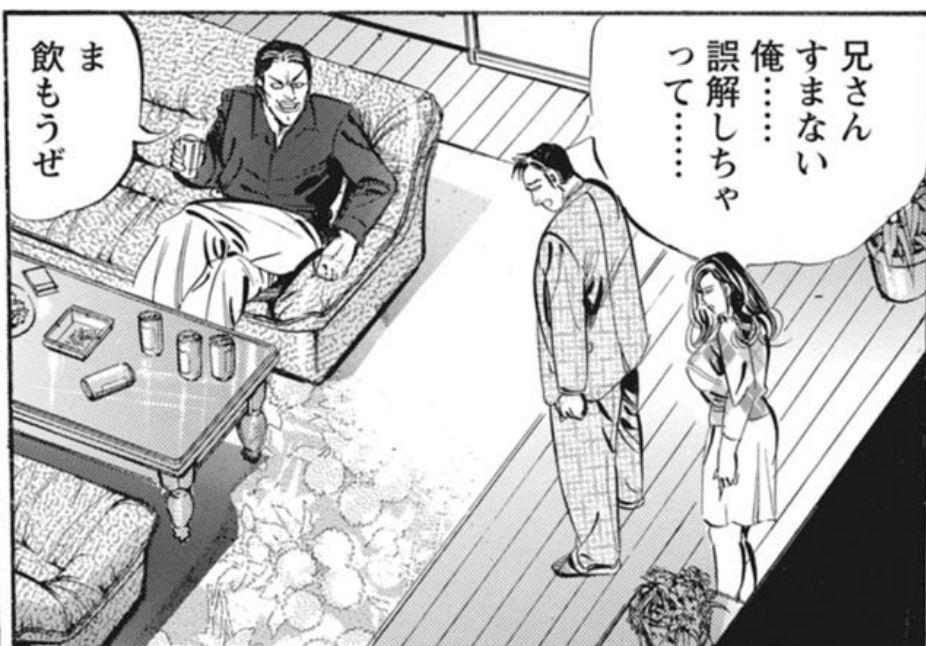
兄さん……  
悪いんだけど  
俺はあさって  
から出張で

兄さんの  
面倒は見て  
やれないんだ

圭司 俺は  
何もお前に面倒を  
みてもらおうと思つて  
来たわけじゃない

この世で  
たった一人 血を  
分けた弟である  
お前が妙に  
なつかしく  
なつてな

たまには  
ゆっくり  
飲もうって  
わけさ







ああなた  
イヤ…やめて!



あ…ッ



亜紀子  
お前 兄貴と  
……!?



兄貴のアレは  
馬並みだからな

どんな女  
だって  
あんなのを  
くわえ込ん  
だら……



仕方なかったのッ  
どんなに抵抗しても  
ムリヤリ……!



…し……

ややめてッ

クッソオ~~~~  
あのヤロオオッ

もうコイツは  
お前の汚れた  
肉体には  
使えない

お前の  
アソコには  
どろどろ濁った  
汚水が溜まって  
いるようだ

亜紀子:  
お前を浄めるには  
たった一つしか  
方法がない

そそんな  
き浄める  
……って?

きれいにするんだよ  
悪路を行く車の前に  
邪魔な石があつたら  
それを取り除く……  
悪路はきれいになる

兄貴が  
この世から  
いなくなれば  
悩みの種も消える  
それと同じことだ!

あ  
あなたッ  
まさか!?





借金だらけの  
疫病神のくせに  
弟の女房にまで  
手を出す…



亜紀子…  
いいか兄貴は  
夜更けまで  
酒を飲んでる



泥酔してる  
のを確認して  
風呂に誘え

兄貴は  
俺が寝たと  
思っすぐに  
乗ってくるさ



でどうする  
つもり…?



そこの熱帯魚みたいに  
二人で湯舟に  
入り…

そんな兄貴を  
俺は許すわけには  
いかないんだ！



それから  
お前が奴の  
頭の上に馬乗りに  
なってクンニを  
要求するフリをして…



ウ!?

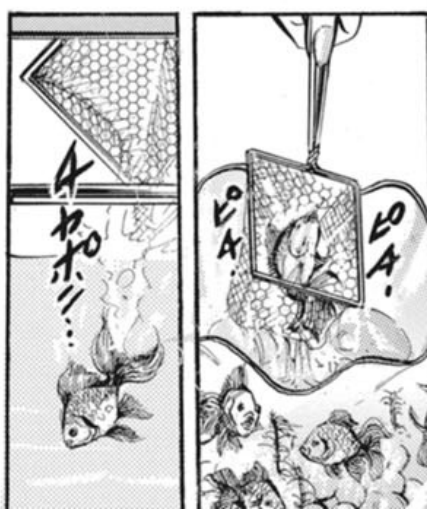


そうして  
兄貴は窒息死  
…溺死だ!



そのまま  
全体重をかけて  
湯の中に沈める—







お義兄  
さま……

ん？

ハハ……



そして数時間後――

私は主人と恐ろしい  
計画を実行する約束を  
してしまったために……



弱い者が  
強い者に食べ  
られるのよね……

アタシと  
ウチの人との関係  
みたい……



圭司はもう  
寝たのか？

ええ……  
とつくに

また欲しいん  
だろ……









あッ

あん

!?



でもお義兄さまが  
舌を使うの

ああたし…  
あなたの言う通り  
お義兄さまの上に  
馬乗りに  
なったの

アッ

そそれが  
上手であたし  
たまらなく  
なつて…あん

アア



見ての通りさ  
圭司



ア亜紀子ッ  
な何をして  
るんだ!



あ  
あなた…





ふ…  
ふざけるなッ!!



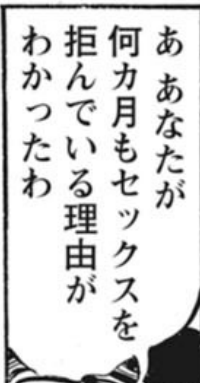
それに  
聞いたのよ  
……..  
あなたには  
外に女がいる  
って……



な……!?



圭司  
おまえも裸に  
なって  
来いよ  
え!?



ああなたが  
何カ月もセックスを  
拒んでいる理由が  
わかったわ



くくそオ  
見られてたの  
か!



ああたしも一度でいいから  
二人の男に前と後ろを  
同時に責められてみたい…



圭司見たんだよ  
お前がラブホテルに  
入って行くとこをな



お願い…  
早くッ



ああ…  
それが  
最良の  
選択だぜ



ふ…この  
状況じゃ  
兄弟仲良  
く  
亜紀子を  
使うしか  
ないか…



ゴッ…  
に女房が  
他の男に…

も猛烈に  
そぞる!



うおッ



ウッ!?





亜紀子ッ  
圭司の上に  
馬乗りになれ!!

ウググ…



ブアッ  
ややめろ

ヒッ

ウブ……

ビ  
タッ





ウゴア〜  
アゲゲボボ〜



圭司 俺を  
亜紀子を使って  
殺そうとしてたん  
だろオツ

残念だな  
何もかも  
聞いてたのさ



そそんな…

ぎ  
逆だろがああ…



ごめんなさい：  
でもあなたが悪いのよッ

浮気をした上に  
自分だけ手を汚さないで！

まさに策に  
溺れたってとこ  
だな

アググブ…

だけど  
お前はいい弟  
だったぜ

なんせ6千万  
もの生命保険に  
入っててくれ  
たんだからな







# 偽装不倫

—熱すぎるセックスに火照る身体—

土光てつみ／秋津 柊

© 土光てつみ／秋津 柊／芳文社／秋水社